

八峰コミスク通信

令和3度
第3号
3/5/31
CSレター
工藤

Dのあっちこっち見聞録

新型コロナウイルスの感染対策を取りながら、少しずつ行事が行われてきています。コミュニティ・スクールディレクターの視点で、見て聞いた行事を紹介します。

〈八峰中学校編〉

●1・3年生 春のジオ・トレッキング

5月8日(土)、1年生は、御所の台里山コースで、八峰白神ジオガイド5名とジオ・トレッキングを体験。

ジオの話、動植物・山菜などの説明を聞きながらの自然満喫トレッキングでした。

「八峰町は、白神山地と日本海に囲まれた素晴らしい所。誇ってよいふるさとだよ」とガイドさん。生徒のみなさんは、もうすこし大人になってから実感するでしょう。



3年生は本館城址と白瀑神社のジオめぐり。本館城址に山道を20分かけて登り、城址でジオガイドから説明を受けました。「本館城はノロシで松山城に合図を送る役割があった」「一揆で亡くなった人の血で、沢には何日も赤い水が流れ続けた」「一揆のあとで疫病等

などが流行ったために、たいまつを灯して霊をなぐさめる行事が行われた」等。

本館城址のことを初めて知った生徒が多く、地元歴史を知るこの体験はとて新鮮だったようです。

●2年生 宿泊研修

5月7、8日(金、土)、お隣の津軽地方を回るコースで、宿泊はあきた白神体験センター。津軽地方はお隣ですが、風土も、人物の気質も、特産物もウチの方とは違った面があつて、東北の大きさと、豊かさを実感する研修になったようです。

コロナ禍により、斜陽館見学が中止になったところ、太宰治ファン女子生徒からクレームが来たとか。(今の世代で太宰治を読む子がいることにびっくり!) また、千畳敷では盛り上がり過ぎて、例によって服を濡らした生徒が数人いたとか。



〈峰浜小学校編〉

●4年生 社会科の研修

5月12日(水)、浄水場のしくみや仕事を知するために、4年生が観海浄水場を見学。「八峰町が管理している浄水場は、八森地区に3カ所、峰浜



地区に2カ所あつて、他の地域に比べてきれいで美味しいよ」と町職員の説明に児童たちは大きくうなずいていました。水も限りある資源なので、大切に使いましょうね。

〈八森小学校編〉

●PTAグラウンド整備作業

5月7日(金) 午後5時30分、保護者25名、教職員14名、児童28名が参加し、グラウンド整備事業を行いました。

整備の目的だった5月23日(日)の運動会は、雨で順延になりましたが、25日午後の運動会では、きれいなグラウンドで、子どもたちの応援に一役買いました。



●サツマイモ苗植え

5月18日(火)、八森小全児童と八森子ども園年長組によるサツマイモの苗植え体験です。講師はJA女性部と有志のみなさん6名。いつもありがとうございます。

前日の記録的な大雨の影響で、一部の土がトリモチ状態になっていて、動けなくなる児童が続出。大人が動けなくなつた児童十数名を助け出す救出劇もあり、とても思い出に残る(?) サツマイモ苗植えになりました。児童のみなさん、これからの水やりや草取りも頑張ってくださいね。

